

令和 7 年度 第3回 日の出小学校学校地域連携運営協議会

日 時: 令和 7 年10月28日(火)

9:30~11:30

場所: 日の出小学校会議室

○感謝状贈呈

○協議

1 児童の様子について

校長から

- ・運動会では応援団長が素晴らしかった。
- ・運動会、小中音楽発表会等の行事でしっかり力を発揮できている。引き続き、伸ばしていきたい。
- ・前期学校評価アンケートについて
- ・部活動の地域展開の進捗状況

2 前期学校評価アンケートについて

教頭から

- ・昨年度後期からキッズビューでのアンケートに変更。70%を超える回答があり、ありがたい。
- ・「安全で健康な生活」で7ポイント上昇した。ご家庭の協力ありがたい。引き続き、自分の体の健康、安全への意識を高めていけるように支援していく。
- ・課題であったタブレットについては、2 学期から新しいタブレットを導入。1 年生にも導入できた。積極的な活用をしていることを ICT 担当が ICT 通信を毎月各学年の取り組みとして紹介。他と比べるとポイントは低い、4 ポイント増加の評価を今後の教員の意欲につなげていきたい。
- ・児童の回答した「周りの人の良いところを見つけている。」の項目が90%台から80%台に下がってきている。温かい学校作りに向けて大切な項目である。児童同士の関わりの中で声掛け等、温かい場面は多く見られる。自分で行っていることを大人が評価してあげることが大切。大人や児童同士でも評価し合える部分を大切にしていく。
- ・児童の掃除についての肯定的評価は微増。昨年度から黙働に取り組み、定着が見られる。
- ・「先生は相談した事に対してきちんと対応してくれていますか。」については11ポイント下がっている。要因についてはきちんと確認していく必要がある。担任・学年教科支援教員・学習支援室推進教員・SLCと連携しているが児童に伝わっていないかもしれないことを重く受け止めていく。大人とのコミュニケーションを引き続き、積極的にとっていききたい。

- ・地域との関わりについては、昨年度は 6 年生のまつり寿司で地域と関わった。PTA や書き初め指導、読み聞かせ、花いっぱい運動、お父さんの会等も含め、地域と関わっている場面は多いが、児童に上手く伝わらない。

校長から

- ・児童の「わからない」への回答を考える必要がある。肯定的評価も減っているが、否定的な評価も減っている。肯定的な評価が減ったことよりも否定的な評価が減ったことを評価していきたい。意識して行動できることを大事にしていきたい。

委員から

- ・各項目に対してなぜそう思うのかを自由記述で書けると良いのでは。
- ・お父さんの会への参加人数も減っている。親の意識もあるのでは。自分から積極的に入っていないと関わる機会がない。実際関わると前向きな気持ちでマインドが変わる。
- ・HP はあまり見たいと思わない。市への要望で変えられないのか。
- ・「わからない」の項目自体はあっても良いと思う。学級の雰囲気注目していければ良いのでは。
- ・「わからない」の項目が学年等見て成長過程含め、追っていけると良い。
- ・地域との関わりについては地域毎の特性について考えていく必要がある。
- ・公民館で地域交流会を行っている。学校との距離があるので交流の仕方を考えていく必要がある。
- ・児童や保護者が三番瀬館等に個別で関わっているが、学校の地域との関わりに結びついていないのではないか。
- ・主体的に学ぶ姿見られる。教員が意識していること。課題が明確。見通しをもって授業を進める。これは素晴らしい。一方で児童の思いをキャッチできないと児童理解が深まらない。自分の受け持った児童をしっかりと理解する必要がある。
- ・地域の行事は自治会に限られることが多い。公民館が関わりを持つのが良い。どこの学校でも地域との関わりの項目が低い。地域と関わる必要がある。
- ・登下校の見守りを自治会等にも広がっていくとわかってもらえるのでは。
- ・HP が地域の方が興味を持てるようなトップページだと良いのでは。

日の出小学校地域連携運営協議会の今後の予定

- ・第 4 回 令和 7 年 12 月 5 日(金) 学習参観 9:10～9:50
協議 10:00～11:00
- ・第 5 回 令和 8 年 2 月 27 日(金) 6 年生を送る会 9:30～11:00
協議 11:10～12:00